

平成24年1月10日発行(毎月10日発行)

中央会月刊誌
中小企業
がごしま

2012
第679号

1

特集
テーマ

- 簡単・無料ではじめられる情報発信の新たな動き
- 平成24年度 税制改正大綱の概要



鹿児島県中小企業団体中央会



南薩摩手には
人と自然が醸す
ゆつたりとした
時間が、
流れています。



SATSUMA
SHOCHU

南薩摩のおおらかな自然と

ゆつたりとした時間の流れのなかで、

人々は幾多の文化を育んできました。

その一つに焼酎造りがあります。

世界に認められた日本の蒸留酒「薩摩焼酎」。

わたしたちは南薩摩の地で

昔ながらの技法を伝承しながら、

さらなるうまさへ挑戦し続けます。



黒は、薩摩。

薩摩酒造株式会社
鹿児島県枕崎市立神本町26
<http://www.satsuma.co.jp>

飲酒は20歳を過ぎてから。お酒は適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

目次

年頭所感	2
鹿児島県中小企業団体中央会会長	岩田 泰一
鹿児島県知事	伊藤 祐一郎
鹿児島市長	森 博幸
日本銀行鹿児島支店長	家田 明
商工中金鹿児島支店長	藤波 靖夫
全国中小企業団体中央会会長	鶴田 欣也
特集	8
1 簡単・無料ではじめられる情報発信の新たな動き	
2 平成24年度税制改正大綱の概要	
中央会の動き	12
● 中央会年始会	
● 「伝わるプレゼンテーション」セミナー	
● 中央会青年部会ボランティア事業	
インフォメーション・トピックス	14
● 鹿児島総合卸商業団地協同組合合同年始会	
● 合同無料相談会のお知らせ	
年賀広告	15
業界情報	30
平成23年11月 情報連絡員報告	
倒産概況	32
平成23年12月 鹿児島県内企業倒産概況	
中央会関連主要行事予定	34



Region
No. 23
2011 SPRING
FREE MAGAZINE
鹿児島ブランディング情報誌「リージョン」

特集
大隅子発見

読むと、もっと鹿児島が好きになる。

特集
大隅子発見

米永 千代美さん / 伊藤 ふささん / 尾方 広之さん / ミヤギ タケオさん
田口 和行さん / 松田 幸久さん / 坂上 隆さん / 肥後 隆志さん

【コンテンツ】
クローズアップカゴシマ
「新幹線が街を変える」
Focus on 「三代 桃月庵白酒」
KAGOSHIMA COMPANY REPORT
「有限会社フェスティバロ」
薩摩のイノベーター
「八代・浜崎太平次」ほか

鹿児島 リージョン

最新号も含めこれまでのバックナンバーはすべてリージョンのホームページで読むことができます。
(iPhone、iPadにも対応しています)

洲上印刷 〒891-0122 鹿児島市南栄3-12-2
【代表】099-268-1002 【編集部】099-268-1060
www.fuchigami.net

※鹿児島銀行(全店)、ファミリーマート(県内全店)ほか書店・ホテル・病院などに配布しております。

年頭のご挨拶

鹿児島県中小企業団体中央会
会長 岩田 泰一



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、平成24年の新春をご家族と一緒に、健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。

また、昨年中は、中央会事業の推進に当たりまして、格別なるご支援、ご協力を賜り、改めて深謝申し上げます。

さて、日本経済は、緊急経済対策が効を奏し、一部業種に回復の動きが出てきた矢先、3月に発生した未曾有の大震災と原発事故で大きく落ち込みました。また、欧州の金融不安に端を発する世界経済の減速と超円高により、基幹産業を中心に輸出業界は大きな打撃を受け、製造業を中心とする中小企業は深刻な状況に直面しております。

このような状況の中、中央会では『「組合絆ルネッサンス」3万5千組合の絆の力で復興を』を掲げ、全国の組合の力を結集し日本経済の早期復興に向け、全力で取り組んでいるところであります。

各社では困難なことも、「相互扶助」の精神の下、全国の同志が結集すれば必ずや早期復興は可能であると信じております。

菅内閣の後を受けて発足した野田政権には、復興財源の確保、エネルギー政策、円高対策、社会保障と税の一体改革など重要な政策課題が山積していますが、いまこそ強力なリーダーシップを発揮していただきたいと

強く期待しているところであります。

先月24日には、平成24年度の政府予算案が閣議決定されたところでありますが、政府には是非、中小企業振興をいの一におかれ御尽力賜れば幸いです。中小企業が国の産業基盤を支え、その振興が日本経済の原動力であることを改めてご認識頂きたいと思っております。

本県では、念願の九州新幹線全線開業が実現し、観光客が増えるなど人の動きが活発化しましたが、一方では、相次ぐ集中豪雨や桜島、新燃岳の噴火など、大きな自然災害に見舞われた一年でもありました。

私どもにとりまして、厳しく困難な経営環境が続きますが、「なでしこジャパン」の大活躍に負けないう、団結と組織の力でこの難局を乗り越え、新しい年が大きな飛躍の年となることを強く願っております。

本会としましても、従来の組合支援は勿論、新しいビジネスチャンス創造する異分野連携の積極的な推進、ソーシャルネットワークを活用した地域振興など、引き続き「時代の風に応える中央会」として、本県中小企業の支援に全力で取り組んでまいります。

結びに、本年が皆様方にとりまして、明るく希望に満ちた素晴らしい一年になりますことを祈念し、年頭のご挨拶といたします。

「鹿児島県の新しい未来」 に向けて

鹿児島県知事 伊藤 祐一郎



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

鹿児島県中小企業団体中央会におかれましては、中小企業の連携支援や事業協同組合等の育成・強化に努められ、本県中小企業の振興と地域経済の発展に多大な御貢献をいただいておりますことに深く敬意を表しますとともに、県政の推進につきまして、格別の御支援・御協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

現在の県内経済については、生産は弱含みで、雇用情勢も依然として厳しい状況にありますが、新幹線全線開業効果等により、個人消費や観光面での持ち直しの動きが続いております。

こうした中、県としては、「改革・活力・安心」の予算として編成した本年度当初予算及び補正予算などにより、雇用・経済対策に取り組むとともに、先に成立した国の第3次補正予算などを踏まえ、さらに必要な対応を行ってまいりたいと考えております。

昨年、3月11日の東日本大震災による被災地では、社会経済の再生や生活の再建に向けた取組が進められているところであります。大震災は、我が国経済にも、大きな影響を与えることとなったものの、生産活動における部品や材料の調達などの問題が解消しつつあり、生産や個人消費などが持ち直してきております。

一方、本県では3月12日に長年待ち望んでおりました九州新幹線鹿児島ルートが全

線開業し、九州各県はもとより関西方面からのアクセスも便利になりました。全線開業に合わせ、開催いたしました第28回全国都市緑化フェア「花かごしま2011」につきましては目標の80万人を超える多くの方々に御来場いただきました。本年も新幹線というインフラを最大限に活かし、「本物。鹿児島県」の魅力ある素材を国内外を問わず広く発信し、全線開業効果を県内各地に波及させるため、各般の施策を進めてまいります。

私としては、時代や環境の大きな変化の中にあっても、「かごしま将来ビジョン」やマニフェストに基づき、「力みなぎる・かごしま」、「日本一の暮らし先進県」の実現に向け、今後とも全力を挙げて取り組んでまいりますので、引き続き、県政に対する御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

鹿児島県中小企業団体中央会におかれましては、中小企業者の多様で活力ある成長を実現するため、指導団体として更なる力を發揮していただくとともに、本県中小企業団体の一層の発展のために御尽力くださるよう期待しております。

年頭に当たり、鹿児島県中小企業団体中央会並びに県内各組合のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝・御活躍を心から祈念いたしますとともに、本年が皆様にとって良い年でありますように、心からお祈り申し上げます。

人・まち・みどり みんなで創る
“豊かさ” 実感都市・かごしま

鹿児島市長 森 博 幸



平成24年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

また、東日本大震災により被災された方々には一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

鹿児島県中小企業団体中央会の皆様方におかれましては、県内中小企業の連携組織の専門支援機関として、中小企業の振興と各組合の健全な発展のために、幅広い活動を積極的に展開され、大きな成果をあげておられますことに深く敬意を表します。また、日頃から市政の各面にわたり温かいご理解とご協力を賜り、市政が順調に進展しておりますことに、心から感謝を申し上げます。

ご案内のとおり、我が国は、震災からの復旧・復興はもとより、少子高齢化や人口減少、社会保障制度問題など、依然として多くの課題を抱えており、今まさに従来の価値観や社会システムの大胆な変革が求められております。

そのような中で、市政においては、今後十年間のまちづくりの基本的指針となる「第五次鹿児島市総合計画」が本年四月からスタートします。市民一人ひとりの鹿児島に寄せる愛情と未来へかける熱い想いや行動力を結集し、真に豊かさを実感できるまちを創造してまいりたいと考えております。

さて、昨年、待望の九州新幹線が全線開業し、中国・関西地方からの観光客が大幅に増加するなど地域経済にプラスの効果も現れており、これからもこの効果を持続させる取組みを推進し、地域経済の活性化につなげて

いくことが肝要であります。

このような状況の下では、地域経済の重要な担い手であり、地域社会とともに歩む中小企業の皆様方は、環境変化に柔軟かつ迅速に対応し、消費者ニーズを的確に捉える中で、新たなことに果敢に挑戦していく姿勢が求められており、また、中核的な支援機関である貴団体の果たす役割と使命は、ますます重要となっているものと考えております。

本市といたしましても、商工業振興プラン等に基づき、新幹線全線開業や成長著しいアジア諸国など国内外との交流を最大限に生かす中で、かごしまの豊かな農林水産資源等の素材を十分に活用するとともに、将来を担う人材の育成など、計画的かつ戦略的に施策を展開し、南九州の交流拠点都市として、まちに賑わいと活力をもたらす産業の振興に、引き続き積極的に取り組んでまいります。

今後とも、皆様とのパートナーシップを大切にして、「人とみどりが輝くまち・かごしま」の創造に全力を傾注してまいりたいと考えておりますので、皆様方には、地域経済の牽引役として、その発展のため、さらにご尽力いただきますとともに、本年も市政の推進に、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

鹿児島県中小企業団体中央会の皆様、そして日本全体にとりまして、新しい年が未来への夢と希望の持てるすばらしい年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

年頭のご挨拶

日本銀行 鹿児島支店
支店長 家田 明



新しい年を迎えるに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

現在の日本では低い経済成長率を余儀なくされています。この背景にあるものの1つとして、個人消費の低迷が挙げられています。この点、鹿児島では、輸出型製造業が相対的に少ないだけに、過去の輸出主導によるわが国景気の回復期でも、当地の景気は相対的に緩やかな回復にとどまりました。このように、当地では、個人消費がぐんと伸びていかないと、景気の持ち上がりとはなりにくいという構造があります。

個人消費の低迷については、企業が消費者に商品を供給しても売れない、消費者もモノが沢山あるのでこれ以上欲しいものはあまりない、というモノ離れを背景とする見方がよく聞かれます。また、日本の人口減少に伴い、日本経済の成長率は今後もなかなか伸びないのではないかという見方もあります。

しかし、仮に日本で人口が減少するとしても、日本を含めたグローバルな消費者が「こういうモノやサービスがあれば便利」と思っている需要、あるいは消費者自身も気付いていない潜在的な需要をうまく掘り起こすような供給ができれば、モノやサービスは売れます。

この個人消費の観点で、鹿児島経済に期待される取組みをいくつか挙げてみたいと思います。

まず、九州新幹線の全線開業は、新しい交通手段の供給であり、消費者の需要を掘り起こしました。しかし、新幹線が全線開業したからといって、それだけで今後も観光客

が次から次へ来てくれる訳ではありません。現在は、各地の観光地に関する観光客の評価がインターネット上でリアルタイムに共有されるような時代になっています。したがって、観光客に十分に満足して帰ってもらうことができれば、リピーター化だけでなく、新しい観光客の掘り起こしも期待することができます。そのためには、観光客への当地からの「おもてなし」の内容をさらに工夫するとともに、その質を一段と高めるための継続的な取組みが重要です。

また、九州新幹線の全線開業によって、現在は却って鹿児島と福岡のコントラストがより明確化し、それに伴って、消費地としての差別化が行いやすい状況になっています。鹿児島の地元業者には、鹿児島の魅力を最大限に活用し、他地域との差別化をさらに進めることで、地元消費の拡大に繋げていくことが期待されます。

さらに、成長を続けるアジア等の新興国に、鹿児島の良質な製商品売っていくための取組みも引き続き重要です。しかし、輸出には様々なノウハウが必要ですし、販路の開拓や現地業者との交渉・契約などの課題もあります。このため、輸出をはじめようとする企業がこれら全てに一から取り組むのでは、コストが大きすぎるという参入障壁が生じます。この障壁の取り外しには知恵の集約が効果的であり、そのためには、個々の企業同士に加え、関係団体や金融機関等の関連する異業種との間での一層の連携が進むことが期待されます。

年頭のご挨拶

株式会社 商工組合中央金庫
鹿児島支店長 藤波 靖夫



平成24年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べて年頭のご挨拶とさせていただきます。

まず、昨年の経済を振り返りますと、わが国の景気は3月に発生した東日本大震災により急速に悪化した後、サプライチェーンの復旧が順調に進み、消費者の購買意欲も改善するなど持ち直しの動きを見せました。しかしながら、夏場以降は欧州での債務危機の再燃に端を発した金融市場の混乱が世界的に広がり、国内景気においても一段の円高進行が懸念されるなど先行きの不透明感が強まりました。中小企業の景況については、当金庫の「中小企業月次景況観測」で見ますと、景況判断指数は震災後の平成23年4月に36.1となり、前月比▲13.4ポイントと単月では過去最大の低下幅を記録しました。その後は復旧の動きにあわせて回復し、景況感に持ち直しの兆しがみられましたが、夏場の欧州債務危機再燃以降は一進一退となるなど方向感の定まらない展開となりました。

このような環境のもと、商工中金は、東日本大震災による経済、金融、国民生活への影響を踏まえ、当面の資金繰りに不安を抱える中小企業の皆さまや、災害復旧・復興に取り組む中小企業の皆さまに対し、危機対応業務を中心に、組織をあげてセーフティネット機能の発揮に取り組みました。平成23年5月より取扱いを開始した東日本大震災復興特別貸付については、1万9千件、1兆3百億円の実績となり、これらを合わせた危機対応業務全体の累計実績は、制度開始以降、9万3千件、5兆8千億円を超える規模となりました。こうした中小企業の皆さま

の資金繰りや経営の安定化へのサポートを通じて、大震災からの復旧・復興、地域の雇用維持・経済の安定化に大きく貢献することができました。また、中小企業の皆さまの企業価値の向上に向けては、成長戦略総合支援プログラムを活用する等、全力でサポートしてまいりました。同プログラムは当初「3年間で2,000億円の成長マネー供給」という目標を掲げていましたが、平成23年9月末までの約1年2ヵ月間で早々に目標を達成することができました。引き続き、成長を目指す中小企業の皆さまのニーズに積極的に対応していくため、目標を「3年間で5,000億円」に上方修正したところです。

本年も先行き不透明な金融・経済環境が続くことが予想されますが、商工中金としては、引き続き皆さまからのご相談に対して、懇切、丁寧かつ迅速な対応に努め、危機対応業務を中心にセーフティネット機能の発揮に全力を挙げて取り組んでまいります。また、お取引先の皆さまが抱える経営課題に対してはその解決に向け、質の高いソリューションを提供するなど、皆さまと一緒にこの難しい局面を克服し、ともに成長してまいりたいと思います。

「中小企業の、中小企業による、中小企業のための金融機関」として、これまで以上に皆さまから信頼され、お役に立てるよう、役員一同、全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜われますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶といたします。

年頭のご挨拶

全国中小企業団体中央会
会長 鶴田 欣也



平成24年の新春を迎え、お慶びを申し上げます。

昨年は、3月11日に発生した東日本大震災により未曾有の大被害が発生し、その震災の影響に加え、長引く円高、欧州における不安定な金融情勢、電力供給の制約等懸念材料を数多く抱えて年を越すことになりました。

全国中央会としては、昨年、創立55周年を迎える節目の年でありました。東日本大震災の被害は極めて甚大でしたが、被災地に対する全国各地の組合からの救助・救援、たくさんの義援金、救援物資の提供を行って頂き、そのお陰で絆が太くに再認識された年ともなりました。また、仮設店舗から事業再開を果たした組合、水産加工業者による加工・物流施設の共同設置によって事業再建を図った組合、複数の企業がグループ化して自動車部品のサプライチェーンの復旧を行った工業団地の自動車部品供給グループなど組合等連携組織による復旧・復興に向けた取り組みが始まりました。

この絆をより強固にするため、「組合 絆 ルネサンス」を合言葉に、今年は、全国中央会として、被災地中小企業と組合の早期復興を強力に後押しするとともに、縮小均衡する国内市場、歴史的な円高による事業環境の悪化、産業空洞化等に中小企業等が適切に対応できるよう新たな事業を実施していきます。

その主なものを3つ挙げてみます。まず、全国中央会では、第三次補正予算における新たな事業に取り組み、中小企業の海外展開の支援、ものづくり技術力の維持・強化、人材

の確保・育成の支援等に新たな取組を開始します。これにより、被災地等の地場産業・ものづくりの活性化、中小企業の連携体を取り組む試作品の開発等、ジャパン・ブランドを活用した複数の中小企業による国内外への販路開拓、有能な人材の確保定着を推進していきます。

二つ目は、広域・異分野の組合間連携等の推進です。連携による新しい技術、製品、マーケティング、サービス開拓等に加え、例えば、事業継続計画（BCP）において、従来、個々の企業では難しいとされていた代替生産等を行う組合間協定づくり等を広げていきます。

三つ目は、経済連携協定の推進への対応です。富山県の金型メーカーで組織する金型協同組合が、組合出資による現地法人を立ち上げて話題となりましたが、このような組合による海外展開を推進していきます。特に、組合が取り組む海外展開ビジョンの作成や国内事業の構造改善計画の策定等を強力に支援していきます。

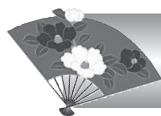
「組合 絆 ルネサンス」の言葉通り、組合の絆の力でもって、被災地が、我が国経済が、そして我々中小企業・組合が、再び活性化できるようあらゆる組合関係者が中央会の活動に積極的にご参画頂きますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとってよい年となりますようご祈念申し上げまして、私の年頭のご挨拶と致します。



WEBでのPRもスマートに！ 簡単・無料ではじめられる 情報発信の新たな動き

本誌12月号の特集「コミュニケーションが生まれる ビジネスにも生かせる！フェイスブック・ツイッターの概要」で、人と人をつなぐSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の活用事例と概要を紹介しました。

SNSと両輪で効果を発揮する従来のウェブサイトについても、新しい作り方・運用方法が普及しつつあります。本稿では、情報発信の新たな動きをご紹介します。



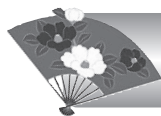
従来までのウェブサイト作成は面倒だった

◆これまでの情報発信の方法◆

組合や企業のウェブサイトを作るためには、ホームページ・ビルダーやDreamweaverなどの専用ソフトが必要でした。

これらのソフトは、Microsoft Wordなどと操作方法は似通っているものの、ウェブ特有の性質を理解していないと、レイアウトが崩れたり、画像が表示されなかったり、専門家でないと扱いにくい部分があり、本業の片手間にページ作成・更新を行うのは難しい面がありました。

そのため、品質の高いウェブサイトの運用を行っていくためには、事実上、専門の企業に依頼し、製作費・運用費（ランニングコスト）をかけて管理していく方法が一般的でした。



ソフトもいない・専門知識もいない 新しい情報発信とは

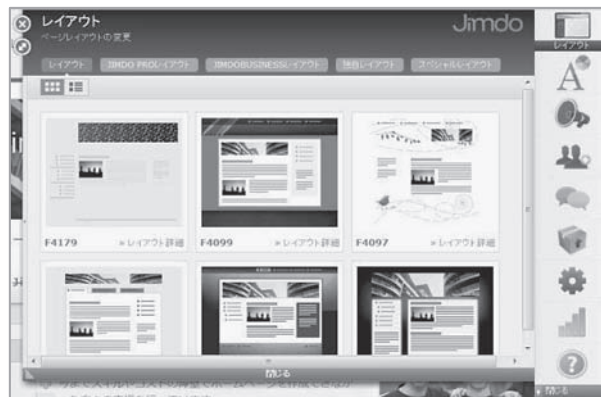
◆簡単に覚えることが少ない・プロ並みのデザイン・スマートフォン向けも自動で◆

もっと簡単に、もっとスピーディーに情報発信できないのか・・・ウェブサイトを運用する多くの管理者が待ち望んでいた新しい仕組みが広がりつつあります。CMS（コンテンツ管理システム）と呼ばれる仕組みです。

数年前から普及しはじめたCMSは、インターネットのサーバ上に構築されたシステムを利用するため、専用ソフトを購入する必要がありません。また、専門知識がなくても、ページが簡単に作成できるように工夫されています。自分でブログを作った経験がある方にとっては、CMSは非常になじみやすいでしょう。

ページデザインも、プロのデザイナーが作成した高品質の雛形を利用できるため、ブランドイメージを損なうこともありません。

また、携帯電話やスマートフォンは今やビジネスに必要不可欠なツールになってきましたが、これらのモバイル端末に対応したページを自動的に作成できるCMSもあります。



CMSの例：豊富な雛形から好きなデザインを選択できる



WORD や一太郎をさわるのと同じ感覚で、ページが出来ていくね！文字の装飾も簡単そう。
FTP（ファイル転送）なんてなくても、保存ボタンひとつで公開もできるんだ！



設定画面もわかりやすそう。わたしにもできるかも！？



CMSについてはウェブやITを専門にする企業が各種のサービスを提供しています。価格も無料で始められるものから、費用はかかるが高機能なものまで様々です。導入してから機能不足で困らないように、事前によく話し合っておく必要があります。

気になったら「ネットを使って広げるビジネス」講習会へ！

中央会では、この新しい情報発信の仕組みを利用した講習会「ネットを使って広げるビジネス」を下記の日程で開催します。

これは google 社はじめ中小機構、IT コーディネータ協会との連携で実施するもので、新しいウェブサイトの利用方法を学ぶものです。

7ステップでできるウェブサイトを、是非体験してください。

あきらめないで！
簡単7ステップで
誰でもウェブサイトが
作れる！



日時：平成 24 年 2 月 7 日(火) 14 時～16 時
場所：県民交流センター 大研修室 第 3(東棟 4F)
講師：みんなのビジネスオンライン事務局 顧問 勝瀬 典雄 氏



メールマガジンも簡単に
ウェブサイトを見に来てくれた人に少しでもお得な情報を。メールマガジンで定期的に情報を発信しませんか？



オンラインショップもすぐできる
ネット販売は難しいと思っていませんか？商品の説明と画像、あとは価格を設定するだけです。



検索エンジン対策もバッチリ
よく聞く SEO（検索エンジン対策）も、あらかじめ用意してある項目に情報を入力すれば簡単に設定できます。



スマートフォン対応も自動で
パソコン用の次はスマートフォンでも。自動的にスマートフォン表示に最適なページができます。



特集2 平成24年度 税制改正大綱の概要

平成24年度税制改正大綱が平成23年12月10日に閣議決定されましたが、これを受けて中小企業に関係の深い税制について、中小企業庁がとりまとめた資料に基づき主な概要を掲載いたします。

I 地域の経済・雇用を支える中小企業の活性化

中小企業者向けの優遇税制については、適用期限が延長される項目があります。

① 中小企業投資促進税制の拡充・延長

中小企業の品質確保等に資する設備投資を促進するため、対象設備の見直し（試験・測定機器の追加等）をした上で、適用期限を2年間延長しました。

〈現行制度〉		〈改正案〉		
対象業種	ほぼ全業種 (娯楽業、風俗営業等を除く)	対象業種	ほぼ全業種 (娯楽業、風俗営業等を除く)	
対象事業者	中小企業者等 (資本金1億円以下)	対象事業者	中小企業者等 (資本金1億円以下)	
対象設備	機械・装置	すべて(1台160万円以上)	機械・装置	すべて(1台160万円以上)
	器具・備品	電子計算機、デジタル複合機 (複数台計120万円以上)	器具・備品	電子計算機、デジタル複合機 (複数台計120万円以上) 試験・測定機器の追加等を行う。
	ソフトウェア	複数基計70万円以上	ソフトウェア	複数基計70万円以上
	貨物自動車	車両総重量3.5t以上	貨物自動車	車両総重量3.5t以上
	内航船舶	取得価額の75%	内航船舶	取得価額の75%
措置内容	特別償却30%又は税額控除7% (税額控除は資本金3千万円以下に限る)	措置内容	特別償却30%又は税額控除7% (税額控除は資本金3千万円以下に限る)	

② 少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例措置の延長

少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例措置について、適用期限を2年間延長しました。

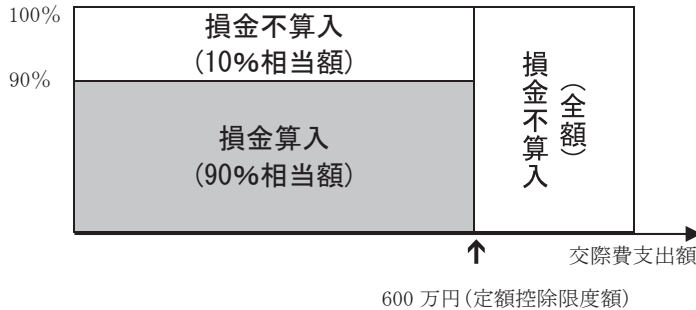
	取得価額	償却方法	
中小企業者のみ	30万円未満	全額損金算入 (即時償却)	合計300万円まで
全ての企業	20万円未満	3年間で均等償却(注) (残存価額なし)	本則
	10万円未満	全額損金算入 (即時償却)	

(注) 20万円未満の減価償却資産であれば、3年間で毎年1/3ずつ損金算入することが可能。

③ 交際費課税の特例措置の延長

中小企業における交際費の損金算入の特例措置について、適用期限を2年間延長しました。

(損金算入割合)



中小企業(資本金1億円以下の法人)においては、定額控除限度額(600万円)まで、交際費支出の90%相当額について損金算入が可能。

④ 軽油取引税の特定用途免税措置の延長

以下の用途に供する軽油の引取りに係る軽油取引税の課税免税の特例措置について、適用期限を3年間延長しました。

対象業種	用途	創設年度	適用期限
鋳さいバラス製造業	鋳さいバラスの積込み等のために使用する機械の動力源	昭和39年	平成26年度末
陶磁器製造業	陶磁器の製造工程における焼成及び乾燥	昭和31年	同上
セメント製品製造業	フォークリフト等の機械の動力源	昭和56年	同上
生コンクリート製造業	フォークリフト等の機械の動力源	平成13年	同上
鉱物掘採業(岩石・砂利)	鉱物の掘採や運搬等のために使用する機械の動力源	昭和36年	同上
鉱物掘採業(石灰石等鉱物)	鉱物の掘採や運搬等のために使用する機械の動力源	昭和31年	同上
鉱物掘採業(石炭)	鉱物の掘採や運搬等のために使用する機械の動力源	昭和36年	同上
電気供給業	汽力発電装置の助燃及びガスタービン発電装置の動力源	昭和32年	同上
地熱資源開発事業	動力付試すい機の動力源	昭和55年	同上

Ⅱ 急激な円高などにより加速する産業空洞化への対応

急激な円高などにより加速する産業空洞化への対応として車体課税の見直しが行われます。

自動車重量税・自動車取得税・自動車税について、それぞれ一部廃止・軽減・適用期限延長・拡充等が実施されます。

- ◆ 自動車重量税の当分の間税率の一部廃止・軽減
- ◆ エコカー減税の延長・拡充(自動車重量税・自動車取得税)
- ◆ 自動車税のグリーン化の延長
- ◆ 中古車特例の見直し・延長(自動車取得税)

Ⅲ 平成23年度税制改正法案の取扱いについて

平成23年度改正法案の法人実効税率5%引下げ及び中小軽減税率の引下げを実施した上で、3年間10%の付加税を課し、復興財源に充てる。

この結果、法人実効税率は、次のとおりになります。

40.69%(現行) ➡ 38.01%(平成24年度~26年度) ➡ 35.64%(平成27年度~)

※ なお、今回掲載した内容は、「税制改正大綱」で、最終決定ではありません。



中央会年始会



1月5日（木）、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」にて、中央会年始会を開催した。

まず、「国歌」「一月一日」並びに「中小企業団体の歌」を斉唱した後、岩田泰一会長が年頭の挨拶を行った。この中で岩田会長は、「日本経済は、緊急経済対策が効を奏し、一部業種に回復の動きが出てきた矢先、3月に発生した未曾有の大震災と原発事故で大きく落ち込んだ。また、欧州の金融不安に端を発する世界経済の減速と超円高により、基幹産業を中心に輸出業界は大きな打撃を受け、製造業を中心とする中小企業には甚大な影響が今日まで続いている。野田政権には、復興財源の確保、エネルギー政策、円高対策、社会保障と税の一体改革など重要な政策課題が山積しているが、いまこそ強力なリーダーシップを発揮してほしい。政府には中小企業が国の産業基盤を支え、その振興が日本経済の原動力であることを改めて認識頂きたいと思っている。私どもにとって、厳しく困難な経営環境が続くが、『なでしこジャパン』の大活躍に負けないよう、団結と組織の力でこの難局を乗り越え、新しい年が大きな飛躍の年となることを強く願っている。」と抱負を述べた。



伊藤祐一郎県知事祝辞

この後、伊藤祐一郎鹿児島県知事、金子万寿夫鹿児島県議会議長、森博幸鹿児島市長（代読）、が来賓祝辞を述べた後、家田明日本銀行鹿児島支店長の乾杯の発声により開宴となった。

最後は、藤波靖夫商工中金鹿児島支店長による万歳三唱が行われ、年始会は盛会のうちに終了した。



「小鶴ゼロ（ノンアルコール焼酎）」による乾杯
（発声は家田明日本銀行鹿児島支店長）

「伝わるプレゼンテーション」セミナーを開催 ～プレゼンに必要なスキル、資料作成について学ぶ～

1月11日(水)、鹿児島市の「城山観光ホテル」において、鹿児島県旅行業協同組合(中間幹夫理事長、74組合員)を対象に商業・サービス業研究会を開催した。

講師にナレッジネットワーク株式会社(福岡市)の代表取締役森戸裕一氏を招き、「伝わるプレゼンテーションセミナー」と題して、プレゼンテーションに必要なスキルや資料作成のポイント等について講話をいただいた。

森戸氏は、効果的な資料作成のポイントとして、① スライドにすべてを記載しようとせず、口頭で説明する部分と切り分ける。② 文章のみで説明せず、写真や映像を活用する。③ 仕事の丁寧さ、誠実さが伝わる資料を作成するといったことを挙げた。

プレゼン中の3原則として「簡潔に」「わかりやすく」「印象深く」の3点を挙げ、プレゼンテーションスキルの向上について、「1にも2にも反復練習が重要である。聞き手の心に響かせるためには、聞き手の期待に沿って納得してもらえる要素を集める入念な準備が不可欠」と述べた。



児童福祉施設へクリスマスプレゼントを贈呈 中央会青年部会《ボランティア事業》

鹿児島県中小企業団体中央会青年部会(山下猛宏会長、29会員)は、12月20日、南さつま市加世田の社会福祉法人 明澈会 南さつま子どもの家(上藺昭二郎園長)へ自転車2台と一輪車2台を贈呈した。

中央会青年部会は、県下の組合青年部で組織された団体で、各業界の青年経営者の育成と交流を目的に各種研修会や交流会を行っているが、組織内部だけにとどまらない活動を行っていくことの思いから、特別支援学校や児童養護施設の子どもたちの勉学等に役立ててもらえることを願い、毎年、教材や学用品等を贈呈している。

このボランティア活動は平成6年から始め、今回で18回目。青年部会会員のチャリティや事業の収益金を充てて実施している。

贈呈に当たった松尾隆寛副会長は、「大きなことはできませんが、この活動が子どもたちの勉学に役立ててもらえることを願い、続けております。寒い日が続きますが、体調には気をつけて、勉強や運動に頑張ってください。」と言葉を贈った。





鹿児島総合卸商業団地協同組合が合同年始会を開催

鹿児島総合卸商業団地協同組合（小正芳史理事長、組合員 81 人）は、1 月 11 日、鹿児島市のオロシティホールで第 39 回合同年始会を開催した。

小正芳史理事長が挨拶を行い「東日本大震災において、被災地の卸団地組合が流通在庫の支援物資への転用検討、施設の支援拠点としての活用、運送支援、さらに、組合施設を仮庁舎として活用された。このことはインフラが整い、大きな施設を有する卸団地だからこそ、避難と物資の両面で機能することが可能であったと思う。これらを踏まえ、我々も、地域のための『備（そなえ）』を検討していきたい。組合員を取り巻く環境はこれまで以上に厳しくなると思うが、関係各位のご支援を頂きながら、龍の雲を得るが如く、この環境を克服していきたい」と抱負を述べた。

この後、伊藤祐一郎鹿児島県知事、森博幸鹿児島市長、金子万寿夫鹿児島県議会議長等が来賓祝辞を述べた後、鏡割りが行われ、盛会裡に終了した。



合同無料相談会のお知らせ ～鹿児島専門士業団体協議会～

専門家によるなんでも相談

公的に認められた 8 団体の専門家が、法律・登記・行政・労働・年金・経営・鑑定・会計・税金・高齢者の財産管理などあらゆる相談に無料で応じます。どうぞ、お気軽においでください。（事前予約は不要）

日 時 平成 24 年 2 月 10 日(金) 12:00 ～ 16:00
場 所 鹿児島市勤労者交流センター（よかセンター）
鹿児島市中央町 10 番地キャンセ 7 階

参加団体と主な相談内容

- 鹿児島県弁護士会《法律問題(全般)の相談》
- 鹿児島県司法書士会《土地・建物の権利の登記、会社その他法人登記、供託、裁判所提出書類作成業務、簡易裁判所訴訟代理関係業務(訴額140万円以下)、成年後見業務》
- 鹿児島県行政書士会《相続、遺言、契約、許認可、交通事故、経営に関する手続き、相談》
- 鹿児島県社会保険労務士会《労働問題、年金、社会保険・労働保険の手続き、相談》
- 鹿児島県土地家屋調査士会《土地・建物調査測量、境界確定業務、表示登記申請》
- 南九州税理士会鹿児島県連《税務相談及び税務申告書等の作成、決算書の作成業務》
- (社)鹿児島県不動産鑑定士協会《土地・建物・借地権等の適正な価格、賃料の鑑定評価、土地の有効利用等の相談》
- (社)中小企業診断協会鹿児島県支部《経営相談・支援、創業・経営改善に関する相談・指導》

問い合わせ先 鹿児島専門士業団体協議会（南九州税理士会鹿児島県連内）
〒892-0821 鹿児島市名山町 9 番 1 号(鹿児島県産業会館 2F)
TEL(099)225-6148 FAX(099)223-4691



新春のお慶びを申し上げます



近代化を誇る全国屈指の流通拠点



理事長 小正 芳史



副理事長 美坂 幸二



副理事長 三角 征四郎

鹿児島市内に駐車場300台を有する多目的ホール

オロシティーホール (卸団地組合会館)



鹿児島総合卸商業団地協同組合

〒891-0123 鹿児島市卸本町6番地12
TEL 099-260-2111 FAX 099-260-2109
IP電話 050-3541-4639 (OCN)



新春のお慶びを申し上げます



鹿児島浄水事業協同組合

理事長 岩田 泰一
組合員一同

〒891-0122 鹿児島市南栄三丁目15番地1
TEL 099-269-6016 FAX 099-269-6012

大蔵
蒼々



ふくよかな甘味と果実のような香り

大海蒼々

さつまの
海



垂水地区に湧き出る温泉水を使用したやわらかな味わい

さつまの海

特選
黒麹



世に問う「芋焼酎の真価とは？」

特選黒麹

大蔵
黒麹



芋焼酎がまだ地元の人だけに飲まれていた頃の製法を再現

大海黒麹

一番
雫



サツマイモの吟醸香フルーティーな華やかさ

一番雫

さつま
大海



鹿児島島の農地地帯大隅半島の地焼酎

さつま大海

大蔵酒造協業組合

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

●未成年者の飲酒は法律で禁じられています。 ●健康のため、飲み過ぎに注意しましょう。 ●妊婦中・授乳期の飲酒はお控え下さい。 ●飲酒運転は絶対やめましょう。



新春のお慶びを申し上げます



鹿児島県農業機械商業協同組合

理事長 田 中 俊 實
組合員一同

〒899-6405 霧島市溝辺町崎森973-1
TEL 0995-58-4713
FAX 0995-40-2142

鹿児島県遊技業協同組合

理事長 西 川 明 寛

〒892-0838 鹿児島市新屋敷町12番5号
TEL 099-223-7973
FAX 099-227-1553

鹿児島市中央卸売市場青果食品協同組合

理事長 南 省 治
組合員一同

〒891-0115 鹿児島市東開町11番地1
TEL 099-267-3822
FAX 099-267-4097



鹿児島自動車工業協同組合

代表理事 羽 仁 正次郎
組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番地5
TEL 099-262-0255
FAX 099-262-0244



新春のお慶びを申し上げます



Kagoshima Doctor Cooperative Association

鹿児島県医師協同組合

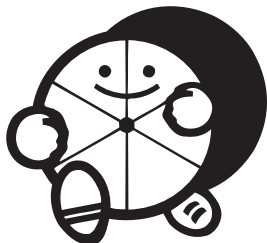
鹿児島県勤務医師生活協同組合
有限会社 鹿児島医協

〒890-0053 鹿児島市中央町8-1
TEL 099-254-8126 FAX 099-257-1816
E-Mail ikyo@kagoshima.med.or.jp
ホームページ: <http://www.kagoshima.med.or.jp/kyoudou/>

鹿児島県経済事業協同組合

理事長 肥後勝司
組合員一同

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号
TEL 099-223-8352
FAX 099-225-2904



あかぼう

引越と急送品 荷物のことなら

赤帽鹿児島県軽自動車運送協同組合

理事長 永徳悦子・組合員一同

〒890-0034 鹿児島市田上1丁目8-2 TEL.099-257-0090 FAX.099-254-4110
HP <http://kagoshima.akabou.jp/> e-mail kagoshima@akabou.jp
赤帽鹿児島県本部 共同配車センター ☎0120-400-111



総合物流協同組合

代表理事 山根英司
専務理事 久木留寛
他組合員一同

東日本地区本部 〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-1-7 ミツワマンション301号 TEL 03-3462-2060 FAX 03-3462-2061
西日本地区本部 〒890-0052 鹿児島市上之園町24番2号第12川北ビル TEL 099-285-1400 FAX 099-285-1402
URL <http://www.ksb-kumiai.com/> E-mail info@ksb-kumiai.com



新春のお慶びを申し上げます



シブヤ農業生産加工協同組合

理事長 澁谷 雄彦
組合員一同

〒893-1601 鹿児島県鹿屋市串良町細山田3403番地
TEL 0994-62-3833
FAX 0994-62-3834

鹿児島県旅行業協同組合

理事長 中間 幹夫
他組合員一同

〒892-0816 鹿児島市山下町17-5
TEL 099-225-8901
FAX 099-225-8761

謹賀新年

名瀬港港湾運送事業協同組合

理事長 里見 弘壽
他組合員一同

〒894-0035 鹿児島県奄美市名瀬塩浜町17番5号
電話・FAX：0997-52-0088



協業
組合

薩南浄水管理センター

理事長 内木場 盛
組合員一同

〒891-0404 鹿児島県指宿市東方字本村西10473番地3
電話 指宿 (0993) (代)25110
FAX (0993) 22846



エコアクション21
認証・登録番号0000572



新春のお慶びを申し上げます



鹿児島県印刷工業組合

理事長 岩重 昌勝

副理事長
前田 城輔

副理事長
益山 正義

副理事長
前田 幸一

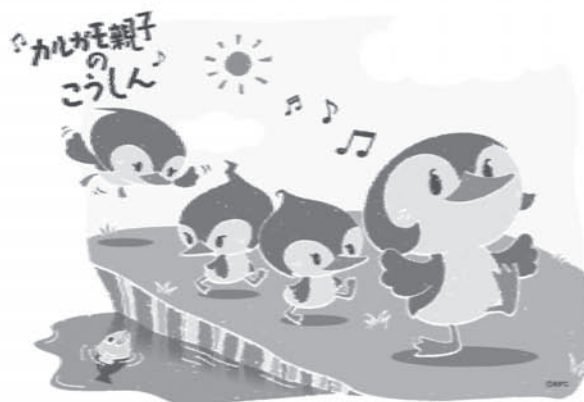
組合員一同

〒892-0847 鹿児島市西千石町12-27 TEL 099-222-1839 FAX 099-223-1463
URL <http://www.kapia.jp>



コミュニティバンク
こうしん
鹿児島興業信用組合

鹿児島市東千石町17番11号
TEL (099)224-3175
FAX (099)239-0365
ホームページ <http://www.ka-kousin.co.jp>



公立学校共済組合鹿児島宿泊所 「ホテル ウェルビューかごしま」

支配人 園田 穂積
職員一同

〒890-0062 鹿児島市与次郎二丁目4番25号
TEL 099-206-3838 FAX 099-206-5069

謹賀新年

VISION

わたしたちは社員ひとりひとりが
自らの仕事に夢と誇りを持ち、
ITを活用したいお客様と共に、
笑顔を分かち合う会社を目指します。



南日本マイクロコンピュータ株式会社

代表取締役社長 橋口 嘉平
他社員一同

〒892-0827 鹿児島市中町3番11号日専連ビル4F
TEL 099-224-9111 FAX 099-227-0794
<http://www.mmc-net.co.jp/>



新春のお慶びを申し上げます



LPガス
人と地球にスマイルを

社団法人 鹿児島県LPガス協会



会長 秋元 耕一郎

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番6号

TEL**099-250-2535**
FAX**099-250-2534**

本場大島紬織物協同組合
アンテナショップ

織姫館

open 10:00 ~ 20:00 close

〒890-0842 鹿児島市東千石町8-26(天文館びらもーる)

tel 099-213-9188 · fax 099-213-9189

<http://orihimekan.exblog.jp/>



鹿児島県蒲鉾協同組合

理事長 有村 興一
組合員 一同

〒892-0835 鹿児島市城南町37番地2

TEL / FAX 099-222-0297

鹿児島県パン工業協同組合

理事長 木元 繁
副理事長 有村 真人
副理事長 山崎 昇平
専務理事 井上 正信

組合員一同

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町14-3

TEL 099-253-9211
FAX 099-253-9249



本場奄美大島紬協同組合

理事長 都成 俊一郎 副理事長 前田 豊成
専務理事 山田 伸一郎 常務理事 牧 雅彦

外役員・組合員一同

奄美市名瀬港町 15 番 1 号

TEL 0997-52-3411 · FAX 0997-53-8255

鹿児島県板金塗装工業協同組合

理事長 森口 清水
組合員一同

〒890-0034 鹿児島市田上8丁目13-6

TEL 099-281-4700
FAX 099-281-4709

鹿児島機械金属工業団地協同組合

理事長 丸元 正樹
副理事長 丸山 聡
副理事長 山下 健次

〒890-0073 鹿児島市宇宿2丁目5番4号

TEL 099-254-3161 FAX 099-254-3163



新春のお慶びを申し上げます



奄美大島自動車整備工業協同組合

理事長 小野 隆 三
組合員 一 同

〒894-0007 奄美市名瀬和光町12番地 2
TEL 0997(52)1496(代)
FAX 0997(53)8520

鹿児島生コンクリート協同組合

鹿児島市上之園町 24-2 第 12 川北ビル 601 TEL 099-255-2672

(鹿児島支部) 南国生コンクリート(株) 北薩生コンクリート(株)
土佐屋生コンクリート(株) (株)ガイアテック 加根又レミコン(株)
日研マテリアル(株) 鹿児島菱光コンクリート(株) 鹿児島味岡生コンクリート(株)
喜入生コン(株) ケイエスプラント(株) 薩摩コンクリート(株)
南州コンクリート工業(株) 平田コンクリート工業(株)
(中薩支部) (株) 中 馬 (株)直木生コンクリート工場
(株)サン・エイ 日新コンクリート工業(株) (株) 中 薩
南国ガイアレミコン(株)

鹿児島建設業協同組合

理事長 川 畑 俊 彦
組合員 一 同

〒890-8512 鹿児島市鴨池新町 6 番10号
TEL 099-256-5088
FAX 099-256-5692

鹿児島県茶商業協同組合

理事長 下堂 蘭 豊
組合員 一 同

〒891-0122 鹿児島市南栄三丁目11番28号
TEL099-268-6181・FAX099-260-2332

鹿児島県コンクリート製品協同組合

理事長 松 崎 秀 雄
組合員 一 同

〒890-0062 鹿児島市与次郎2丁目7番25号
TEL 099-255-2511
FAX 099-259-2840

協同組合

鹿児島ウッディホームビルダー協会

理事長 下 津 春 美
組合員 一 同

〒891-0115 鹿児島市東開町13-30
TEL 099-269-7113
FAX 099-268-0385

官公需適格組合

鹿児島県測量設計 コンサルタント協同組合

理事長 上 山 秀 満
他組合員 一 同

〒890-0066 鹿児島市真砂町48番 1 号
TEL 099-253-9354
FAX 099-258-6633

協同組合鹿児島県鉄構工業会

理事長 福 留 進
組合員 一 同

〒890-0073 鹿児島市宇宿二丁目5番4号
TEL 099-256-1460
FAX 099-256-7993



新春のお慶びを申し上げます



鹿児島県自動車車体整備協同組合

理事長 有村 則男
組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港2丁目4番10号
TEL 099-261-9166
FAX 099-261-8535

官公需適格組合 〔事務所移転、住居等の引越、トラック輸送を専門としています。お問い合わせは当組合へ〕

鹿児島共同配車センター事業協同組合

理事長 里村 定夫
組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港三丁目1-5
TEL 099-261-3341
FAX 099-262-1316
E-mail:kakyohai@helen.ocn.ne.jp

南九州産業団地協同組合


代表理事 下園 廣一
組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目2番地8
TEL 099-261-0733
FAX 099-261-0739

薩摩川内市管工事業協同組合

理事長 上野 耕作
組合員一同

〒895-0012 薩摩川内市平佐町3913番地1
TEL 0996-23-4806
FAX 0996-23-4850

 お引越しなら、ハトのマークへ

全国引越専門協同組合連合会加盟

鹿児島県引越専門協同組合

こちらハトのマークのひっこし専門です……
☎ダイヤルは下の、お近くのセンターへ……

本部センター	☎099(255)	— 7 1 3 0
鹿児島中央センター	☎099(281)	} ひっこし 1 9 5 4
那覇中央センター	☎098(864)	
沖縄浦添センター	☎098(897)	
宮崎中央センター	☎0985(75)	

川薩地区生コンクリート協同組合

理事長 橋口 享児
組合員一同

〒895-0032 薩摩川内市山之口町4766番地
TEL 0996-25-3966
FAX 0996-20-5299

官公需適格組合

鹿児島県建築設計監理事業協同組合

理事長 武田 敏郎
組合員一同

〒890-0055 鹿児島市上荒田町29番33
TEL 099-298-1835
FAX 099-298-1836

本格焼酎事業協同組合

理事長 本坊 松美
組合員一同

〒890-0055 鹿児島市上荒田町29番18号
TEL 099-285-0303
FAX 099-285-0202



**協同組合 鹿児島県高圧ガス
保安検査・指導センター**

理事長 上村 真一

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番6号
TEL 099-250-2535 FAX 099-250-2534

協同組合寿協力会

理事長 丸山 誠
組合員一同

〒896-0035 鹿児島県いちき串木野市新生町181番地
TEL 0996-24-1234
FAX 0996-32-4597

鹿児島県石材鋳業協同組合

理事長 福村 秀美
組合員一同

〒898-0087 薩摩川内市樋脇町塔之原11615
TEL 0996-37-3030
FAX 0996-37-2556

鹿児島県砕石協同組合連合会

(社) 日本砕石協会鹿児島支部
鋳業労働災害防止協会砕石鹿児島支部

会長 中馬 浩
会員一同

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21-1町田ビル205号
TEL 099-255-2311
FAX 099-255-2317

鹿児島県砂利協同組合連合会

会長 島田 静雄
組合員一同

〒892-0822 鹿児島市泉町12-23
薩摩澱粉会館内
TEL 099-223-8003
FAX 099-223-4656

あけまして
おめでとうございます

奄美信用組合

理事長 安 忠 雄

〒894-0025 奄美市名瀬幸町6番5号
TEL 0997-52-7111
FAX 0997-53-5211



登録調査機関(一般用電気工作物調査業務)
鹿児島県電気工事業工業組合
(鹿児島県電気安全サービス)

理事長 寺田 実三
組合員一同

電気事業法に基づく登録調査機関として、九州電力の委託を受け、「一般ご家庭等の電気設備」の安全調査を行っています。

〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目3番11号
TEL 099-255-5507
FAX 099-255-5549

鹿児島県菓子工業組合

「鹿児島名産かるかん」
地域団体商標登録申請中

理事長 岩田 泰一
組合員一同

〒892-0841 鹿児島市照国町14番13号
TEL 099-222-2578
FAX 099-227-0485



新春のお慶びを申し上げます



鹿児島県石油販売業協同組合 鹿児島県石油商業組合

理事長 坪久田 正 明

副理事長 永田 致唯・安達 洋彦・矢島 壮
上村俊一郎・恒森 孝雄・米丸 良行

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番19号
TEL 099-257-2822

クルマ買うなら
安心と信頼の **JU** ショップ



JU 鹿児島 鹿児島県中古自動車販売商工組合

理事長 北 蘭 幸 二
組合員一同

〒899-5203 始良市加治木町小山田字五本松754
TEL.0995-62-0757 FAX.0995-62-2743

鹿児島県生コンクリート工業組合 鹿児島県生コンクリート協同組合連合会

理事長・会長 江 夏 洋
組合員一同

〒890-0052 鹿児島市上之園町24番 2
TEL 099-254-1560
FAX 099-258-4730

中央地区商店街振興組合連合会

代表理事 俣 野 公 宏
組合員一同

〒892-0827 鹿児島市中町 3-10
日専連ビル 71 号
TEL 099-210-7133 FAX 099-210-7134

あけましておめでとうございます



ご宿泊、各種会議・宴会等のご予約などお気軽にお問い合わせくださいませ。



〒892-0817 鹿児島市小川町15-1 (ニシムタ北ふ頭店 目の前)
TEL : 099-239-4111 FAX : 099-239-4112
<http://u-hotel.co.jp>
駐車場完備●480台収容 (ご利用の方無料)

本年もよろしく お願い申し上げます



業務災害補償制度のごあんない

業務災害への備えは お済みですか？

例えば、こんな心配にお応えします

事故防止は徹底しているが、万一の重大事故が心配だ

万全の注意を払っていても、死亡・後遺障害の発生確率はゼロではありません

ちょっとしたケガが多くなってきた

従業員向けの福利厚生制度の充実が、安心して働ける環境を作ります

パート・アルバイトの保障も考えなければ・・・

！
あります

全国中小企業団体中央会の

業務災害補償制度 (※1) であれば、

万一の業務災害から企業経営を守ります。

さらに、個別で加入するより

最大約56%割安 (※2) です。

(※1) 業務災害補償制度は、傷害総合保険・労働災害保険（使用者賠償責任条項）で構成されています。

(※2) 団体割引30%、過去の損害率による割引30%、役職員一括契約割引10%（売上高より換算した被保険者数が20名以上の場合）を適用した傷害総合保険部分の1名あたりの保険料です。

本制度は、全国中小企業団体中央会が契約主となり、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険、日本興亜損害保険、あいおいニッセイ同和損害保険、三井住友海上火災保険が引受保険会社となって募集します。

詳細については、鹿児島県中小企業団体中央会
(099-222-9258)まで ご連絡下さい。

今冬における節電のお願い

日頃より、節電にご協力いただき大変ありがとうございます。

当社は、原子力発電所の停止に伴い、電力供給の確保のため最大限の努力を行っていますが、今冬の電力需給はきわめて厳しい見通しです。

このため、お客さまには、ご不便とご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんが、引き続き下記のとおり節電にご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

- 12月1日(木)～3月30日(金)の平日^(注)については、お客さまの生活に支障のない範囲で節電をお願いします。
- 特に、12月26日(月)～2月3日(金)の平日^(注)の8時～21時については、さらに需給状況が厳しくなるため、5%以上を目標に節電へのご協力をお願いします。(注) 年末年始(12月29日～1月4日)を除く

九州電力株式会社

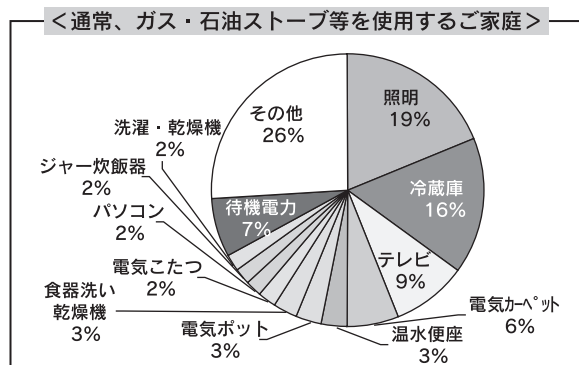
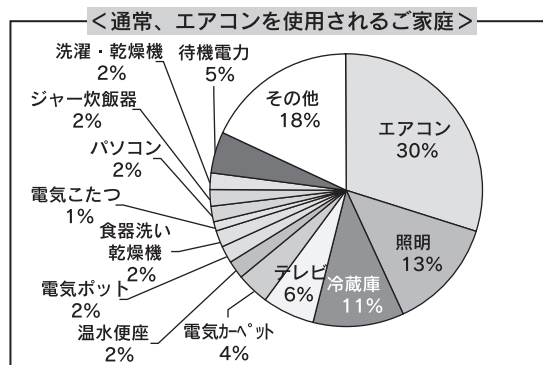
- ❗ エアコン・電気カーペット・電気こたつの控え過ぎによる体調不良に気をつけて無理のない範囲で節電をお願いします。
- ❗ 特に、高齢者、乳幼児、ご病気の方がいらっしゃるご家庭では、充分にお気をつけください。
- ❗ 節電を意識しすぎるあまり、衛生面、安全面及び防犯面で不適切なものにならないようご注意ください。

ご家庭での節電をお願いいたします



ご家庭における冬の夕方(19時頃)の消費電力(例)

【出典：資源エネルギー庁推計】



ご事情に応じて、5%以上を目標に節電をお願いします。

■ 節電のため、ガス・石油ストーブ等を使用される場合には、以下のことにご注意ください。

ガスや石油を使うときは、窓を開けるなどして
必ず換気

※自動的に排気する機器は、ファンの作動音を確認。
物が燃えるには、新鮮な空気が必要です。
空気が不足すると、一酸化炭素が発生します。

洗濯物や布団などは、ストーブの
近くに置かない

洗濯ばさみ等で留めたつもりでも、
落下の危険性があります。

日々の需給状況をお知らせします

■ 「でんき予報」の掲載

- お客さまの節電への取り組みをサポートするため、当社ホームページにて需給状況をお知らせします。
- 夏季に実施した「日々の需給状況」に加え、「週間の需給見通し」(週間でんき予報)を掲載します。

■ 緊急時の「節電ご協力お願いメール」の配信(ご登録のお願い)

- 「でんき予報」において、需給状況が厳しくなると予想される場合に、需給見通しと節電ご協力のお願いを、予めご登録頂いた携帯電話へメールでお知らせします。是非、ご登録いただきますようお願いいたします。

メール配信には、
携帯電話メール
アドレスの登録
が必要です

- 携帯電話版ホームページ
<http://kyuden.jp/>
- パソコン版ホームページ
<http://www.kyuden.co.jp/>

パソコンからも
登録できます。

▼登録画面へ直接アクセス!



2次元コード読み取り機能を
搭載している携帯電話で
ご利用いただけます。

節電の方法を、当社ホームページでもご紹介しています。
ご不明な点は最寄りの営業所へお問い合わせください。

九州電力
www.kyuden.co.jp

検索



小規模企業の
経営者の
みなさまへ

小規模企業
共済制度

経営者ご自身の 「現役引退後の生活資金」のことを お考えですか？

こんな悩みにお応えします

「年金だけでは不十分で、不安がある」
「自分で積み増しするには、どんな
ものがあるの？」



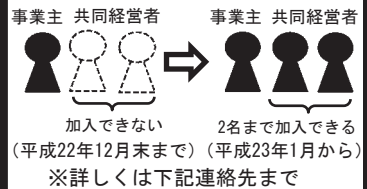
小規模企業共済は、「小規模企業経営者の
ための退職金制度」です。

平成23年1月1日より
受付開始！

『事業主の「共同経営者」
も加入の対象となります』

共済加入対象者が、個人事業主
の配偶者や後継者など
「共同経営者」まで拡大されます
(1事業主につき2人まで)

共同経営者の加入イメージ



加入し、掛金を毎月積み立てておけば…

将来、「廃業」「役員退任」等が生じたとき
に共済金をお受け取りいただけます。



現役引退後の安心した
生活設計が図れます。



●本制度の詳しい内容は、パンフレットを必ずご覧ください。

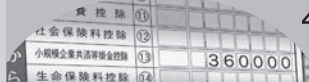
本制度のお申し込みは

鹿児島県中小企業団体中央会

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号
TEL 099-222-9258 FAX 099-225-2904

ポイント

1. 加入に年齢制限はありません。60歳以上でもOK!
2. 常時使用する従業員の数が、20名以下(商業、サービス業5名以下)の個人事業主、又は会社の役員の方が対象です。
3. 毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば、課税対象所得400万円の方ならば108,000円の節税になります。
4. 「小規模企業共済法」に基づき運営されています。



すでに本制度に加入されている方は…

掛金月額1,000円～70,000円の範囲内で自由に
設定できます。(500円きざみ)

▶現在の掛金月額が7万円に達してい
ない方は、増額をお勧めいたします。

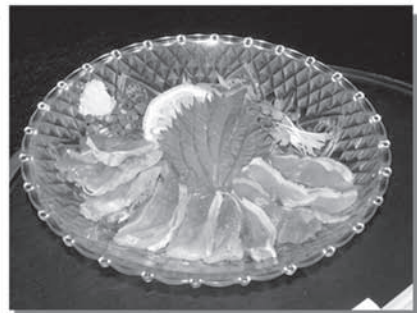
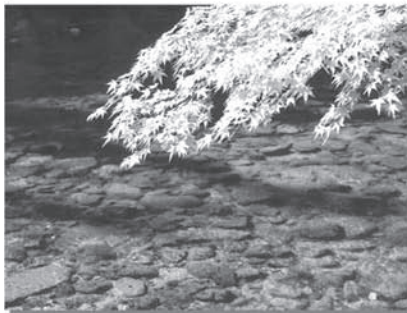
※掛金月額増額申込書と増額される金額(現金)を添えて左記へお申し込みください。
(掛金月額増額申込書がお手元に無い場合は、下記の共済相談室へご請求ください。)

BESTパートナー
三井生命

こっこつ きちんと あなたのため
 こっこつ きちんと みんなのため
 こっこつ きちんと 地球のため
 こっこつ きちんと 明日のため
 こっこつ きちんと ウソはつかない
 こっこつ きちんと マネもしない
 こっこつ 豊して
 こっこつ 生きてるあなたを、
 わたしたち三井生命も、
 こっこつ きちんと応援します。

こ
つ
こ
つ
き
ち
ん
と

三井生命保険株式会社
 〒100-8123 東京都千代田区大手町 2-1-1 TEL:03-6831-8000 (大代表)
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>



愛すべきは「鹿児島島の自然」、伝えるべきは「鹿児島島の食文化」

小鹿酒造株式会社

鹿児島県鹿屋市吾平町上名 7 3 1 2 番地

TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363

<http://www.shochu-kojika.jp>

お酒は20歳を過ぎてから。飲み過ぎに注意しましょう。妊娠中、授乳期の飲酒はお控え下さい。飲酒運転は絶対やめましょう。



業界情報（平成23年11月情報連絡員報告）

製造業

味噌醤油製造業

11月も後半になり、師走が近づくに従って少しずつ忙しさが散見されるようになり、期待したい。

酒類製造業

(平成23年10月分データ。単位千ℓ・%)

区分	H22.10	H23.10	前年同月比
製成数量	27,731.7	25,339.3	91.6
移出数量	県内課税	4,802.9	4,742.9
	県外課税	6,436.2	6,347.0
	県外未納税	4,132.2	4,312.0
在庫数量	253,661.7	234,016.6	92.3

漬物製造業

10月と同じく忙しかったが、単価の安いものが多く売上高は前年同月と変わらず。

蒲鉾製造業

昨年は宮崎の口蹄疫、暮れの鳥インフルエンザ等の影響で悪かったが、今年は新幹線全線開業効果で県外からの旅行者や催事で市内の売店では売り上げが伸び、全体では5%の伸びとなった。空港の売上は空の便の利用客の減少で悪かった。原材料は昨年よりキロ当たり50円位の安値だが、SA・FA等の上級物が少なく、注文の8割程度買い入れが出来ればよいほどの品薄状態である。

鯉節製造業

原料(生値)価格が高止まりの状況が続いている。また、高値の在庫があるため、昨年より生産減の状態が続いている状況で業界は厳しい推移である。

菓子製造業

新幹線の好影響を受けているグループとその他のグループの差が激しい。他の地域にも波及すればいいのだが...

茶製造業

11月8日から11日までの4日間、かごしま茶販売会を4都市4会場で開催。全会場で昨年売上高を上回る売上があった。一番茶は不振だったが、二番茶以降は他産地の放射性セシウムの検出にて鹿児島産の引き合いが強められたと思われる。

大島紬織物製造業

12月12日～18日に霧島のホテルで、大島紬、薩摩焼、川辺仏壇の合同展示「おもてなし展」を開催予定。18日は霧島地区のホテル旅館従業員を対象の大島紬試着体験と礼法講習を実施予定。13日は草牟田小学校で伝統工芸教育事業で4年生68名がハンカチ染と製織体験の予定。16日～17日は全国産業教育フェア鹿児島大会で、高校生が自分たちで制作した大島紬のドレスなどをファッションショー形式で発表する予定。18日は織姫館で紬の日イベントとして「紬DE革キーホルダー作り」を実施予定。

本場大島紬織物製造業

平成23年11月の検査反数は637反で、前年対比マイナス172反の78.7%であった。

木材・木製品製造業

製材製品の動きは地場工務店等の受注量に大きく影響するが、このところ小割物不足の慢性化が続いている。メーカーは「高い所にモノが集まるのはマーケットの常識、市場原理からすれば鹿児島にモノが出てこないのは当然」と言わしめる程。需要の活発な地域へモノが流れているのは、鹿児島の末端需要が低迷している証か。

木材・木製品製造業

先般の国会で第三次補正が可決され、林業や木材産業関連では、林野庁が「森林整備加速化・林業再生基金」の3年間延長を、国土交通省が「フラット35S、住宅エコポイント」の制度復活が決定した。これで9月から10月にかけて受注が減少していた住宅着工も盛り返しが期待される。木材業界の声としては、ここ最近結構忙しかったという声を聞く。しかしながら、引き合いはあっても価格が合わない、原材料が高く儲けが少ないという声もあり、厳しさは依然として変わらない。

生コンクリート製造業

出荷量は、対前年比99.1%の168,554 m³で、特に減少した地域は加世田、川薩、垂水桜島、大隅、屋久島、沖永良部、喜界島で、特に増加した地域は指宿、串木野、出水、始良伊佐、南隅、種子島、奄美大島である。官公需は対前年比94.4%の98,364 m³で、民需は対前年比106.5%の70,190 m³であった。官公需が対前年比で94.4%と大幅な減となったものの、民需が106.4%と増えたことから全体ではやや減の99.1%となった。

コンクリート製品製造業

11月度の出荷トン数は11,942トンで前年度同月比94.3%となった。出荷量は鹿児島、南薩、大隅地区が増加しており、他地区は減少となった。特に熊毛地区の減少が大きく前年度同月比48.5%となった。11月度の受注は前年度同月に対して減少となった。

仏壇製造業

海外輸入仏壇内訳(主たる輸入国は、中国、ベトナム、タイ等)、平成23年8月28,829本、9月26,887本、10月25,656本。2011年累計237,979本。

印刷業

この不況下で、諸材料も高騰しているので赤字企業がほとんどだが、それでも利益を出している企業もわずかながらある。その経営施策の具体的なことは見えてこないが、自社での固定費削減、業態変革など多角的な努力をしているのが感じられる。少しでもこういう企業が増えることを期待したい。

knt!
近畿日本ツーリスト九州

カタチにします。ときめき・キラメキ・おもてなし

近畿日本ツーリスト九州

鹿児島支店 支店長 南 泰行

〒892-0842

鹿児島市東千石町1-1第8川北ビル2F

TEL: 099 (223) 3205

FAX: 099 (239) 8159

非製造業

卸売業

組合団地内に保育園が来年3月に開園予定。周辺で働く共稼ぎの家庭には朗報。産業道路沿いに新たな飲食店やコンビニが進出。商業施設は過剰気味。商業施設の拡大に道路整備が追い付かず、慢性的な渋滞が懸念される。住宅関連企業の業績は堅調に推移している。

中古自動車販売業

依然として非常に厳しい状況である。今後の年末年始商戦に期待したい。

青果小売業

前月比74.4%、前年同月比72.2%

農業機械小売業

以前から団塊世代の退職者がでることにより、従業員の確保を順次行っていかなければ、指導的立場の人材がいなくなると言われてきたが、大手系列販売店でも中途採用を行い、補充、後継者育成を実施している。反面、中小販売店については、教育にかかる費用等の面で難しい課題ではあるが、規模が小さいながらも対応できるよう努力している。

石油販売業

欧州問題等、世界経済の不透明感から原油価格も一進一退の状況が続いている。石油製品の動きも鈍く、SS(サービスステーション)の収益改善には厳しい状況が続いている。特に灯油の季節を迎えているものの気温が高く、販売不振の状況であり、これからの気候に期待している。

鮮魚小売業

東日本大震災、福島原発事故で東北の主要産地が被害を受け加工原料の供給事情が変わっている。冷凍サンマは北海道に集中、北部太平洋のサバの水揚げが千葉県銚子に、東北のワカメ生産は来季半減しそうである。巻網による九州サバは海水温が冷え込んでくる11月14日以降の夜間休漁明けからの水揚げ動向が勝負である。

商店街(霧島市)

11月の売上高は前年比減の傾向であった。10月の「まちなかバーベキュー大会」に続き、11月19日に「八坂神社秋まつり」を開催した。地域中心市街地商店街(6通り会)こくぶ通り会連合会による秋まつりは、今年で2回目の開催だったが、昨年同様中心市街地に多くのお客様が訪れ、賑わいを作ることができ、お客様からも「毎年続けて欲しい」などと多くの声を頂いた。やはり、街中にお客様を呼び込もうとすると、定期的にイベントを開催し商店街を知って頂くことが必要と感じた。

商店街(薩摩川内市)

市のプレミアム商品券「おおつな商品券」発行で売り上げが少し上がった感じがする。1月末までだが、それまで続けてくれれば良いが。

商店街(鹿児島市)

飲食店が新たに2店舗オープンした。現在空き店舗になっている1店舗も飲食業と契約。九州新幹線全線開業の影響が飲食業の進出が目立つ。

商店街(鹿児島市)

九州新幹線全線開通の影響で、飲食業及びお土産の売上は若干伸びがあるものの、アパレル関係は冬支度のきっかけになる冷え込みがないため、売上が低迷している。

商店街(鹿屋市)

11月6日、秋祭り歩行者天国が開催された。天候には恵まれなかったが、まざまざの人数で賑わった。11月24日は「冬華火」イルミネーション点灯式があり、市民クリスマスパーティーが開催され多くの市民で賑わった。

サービス業(旅館業/県内)

今月も指宿、鹿児島市周辺等の地域を中心に好調な施設

が多いようである。特に昨年が非常に厳しかったため県の統計等では対前年比で好調な数字が続き、新聞報道等では過剰に大きく取り上げられているが、実際は一昨年並みに戻った程度の施設も多く、実態との差に危惧している。

美容業

12月～1月は一年で一番忙しい時期だが、年々、厳しい状況になってきている。

旅行業

秋の旅行シーズンのピークを迎え、それぞれの事業所で多少の増減があるものの新幹線全線開通の影響で昨年並みの売り上げを維持している。相変わらず、新幹線利用の福岡・広島方面の旅行申し込みが多い。また、職場旅行等の1泊のバスツアーの取り扱いも増加した。

建築設計業

10月の県内公共工事は、請負金額が前年同月比8.2%、請負件数が同6.7%の減となっており、沖縄を含む九州地区も同様に減少した。また、9月の新設住宅着工戸数も同10.8%減と6カ月ぶりに減少に転じた。ただ、東日本大震災の影響により、24年度から事業実施としていた各施設の耐震化事業を今年度から前倒し発注する予定であり、当組合や組合員事務所もそれらに期待しているところである。

自動車分解整備・車体整備業

年末が近いが、まだ低迷を続けている様子で過去に見られたような忙しさはない。最近では車の性能が良いため、旧車を継続して長く利用するユーザーも多い。

電気工事業

民間及び官庁共に工事物件は少なく、あっても価格は安い状態である。太陽光設備もあるが、だんだんメーカーも増えて安くなり、受注競争も激しくなりつつある。

内装工事業

11月のラベル売上数は、カーテンラベル対前年同月比50.5%で大幅に減少、壁装ラベル対前年同月比80.7%で減少、じゅうたん等ラベルのみ対前年同月比116.0%でわずかに増加した。公共事業も少なく、民間工事も減少している。先の見通しは読めない状況である。

建設業(鹿児島市)

工事価格の低下、資材の高騰。

建設業(出水市)

総合評価方式、入札契約適正化法の改正を地元業者の受注機会を増やす名目で実施しているが、実情としては他地区の業者に工事を受注されるケースがある。また、地元業者でも特定の業者が受注するケースがある。

建設業(曾於市)

会員の受注高が減少し、経営状況の改善は見られず、先行不透明である

貨物自動車運送業

11月に入り、原油高に伴い燃料価格が上昇し、運賃コスト的に非常に厳しい状況であった。また、鹿児島県においては、交通死亡事故抑止緊急10日間を実施し、各運送業者は飲酒運転、過積載などの安全運転管理を徹底した。

運輸業(個人タクシー)

例年11月後半になると忘年会が始まるが、今年は全くその傾向が見られない。厳しい状況が続くと思われる。

倉庫業

加工用穀物は国内需要が伸び悩み、飼料用穀物は若干の増加傾向で推移している。麦焼酎、ビール需要が減少し保管業界は厳しい状況である。



平成23年12月 鹿児島県内企業倒産概況

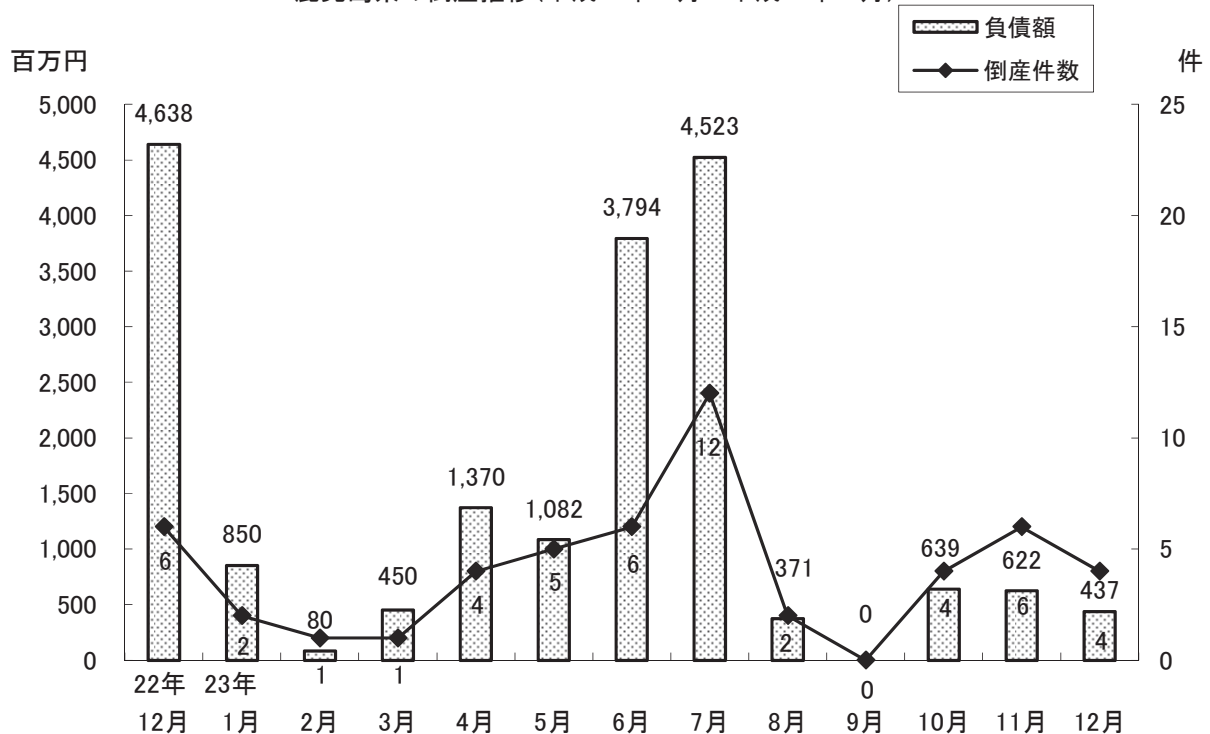
(負債額 1,000 万円以上・法的整理のみ)

(株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数 4 件 負債総額 4 億 3,700 万円

件数、前年同月比 2 件減 負債総額、前年同月比 90.6%減

鹿児島県の倒産推移(平成22年12月～平成23年12月)



【概要】

2011年12月の鹿児島県内の企業倒産(負債額1000万円以上・法的整理)は、件数で4件(前月比33.3%減、2件減、前年同月比33.3%減、2件減)、負債総額は4億4000万円(前月比29.3%減、1億8200万円減、前年同月比90.5%減、41億9800万円減)となった。

【各要因別】

- ・業種別では、製造業1件、建設業1件、卸売業1件、小売業1件。
- ・主因別では、販売不振4件。
- ・資本金では、100万円～1000万円未満2件、1000万円～5000万円未満2件。
- ・負債額では、5000万円～1億円未満2件、1億円～5億円未満2件。
- ・地域別では、鹿児島市2件、霧島・始良地区1件、伊佐地区1件。

【ポイント】

12月度としての倒産件数は、前月比2件減であった。ただし、内訳を見ると12月以前に事業停止状



態にあり、同月法的整理に至ったもの3件を含む。2011年に入ってからの動きを見ると、7月の12件をピークに以降、件数としては落ち着いた形となった。

業種で見ると特段の偏りはないが、資本金1000万円以下の中小企業が殆どであり、競合状況の悪化やガソリンスタンド経営事業者など、外部環境の大きな変化に耐えられず、企業規模の小さい業者の破綻が特徴となっている。

【今後の見通し】

12月発表の内閣府月例経済報告によると、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直しているとして判断を据え置いた。くすぶり続ける欧州債務危機などを始めとする為替レート・株価の変動、さらにデフレの影響や雇用情勢の悪化懸念も下振れリスクは依然として懸念要因として掲げられている。

鹿児島県内の景況としては、観光関連は鹿児島市内地区、指宿地区のほか霧島地区においても新幹線全線開通の影響により観光客の入り込み増が高水準で継続している。小売店の売上げが伸び悩む中にあるのは土産物品の需要喚起に一役買っている。畜産関連については肉用牛の枝肉相場については低調に推移、一方の子牛価格は宮崎などの県外農家の導入意欲の高まりにより、価格は上昇した。

建設関連は公共工事・民間工事ともに低調な推移が続いており、他に好調な業種はなく、観光関連に牽引されている形となっている。

中小企業金融円滑化法の再延長の方針が決定されるなど、倒産件数としては小康状態を保ったまま推移することが予想される。しかしながら、事実上営業停止状態にあり、法的整理の準備を進めている企業もあるなどより潜在化する傾向が続くものとみられ、明確な出口戦略を提示できずにソフトランディングを果たせず破綻するケースは今後も続くものとみられる。

平成23年12月企業倒産状況（法的整理のみ）

企業名	所在地	業種	負債総額 (百万円)	資本金 (千円)	態様
(有)N	霧島市	野菜漬物製造	130	10,000	破産
(有)A	鹿児島市	記念品卸売	90	3,000	破産
(株)M	鹿児島市	塗装工事・リフォーム工事外	57	10,000	破産
(有)K	鹿児島市	ガソリンスタンド経営	160	9,000	破産
				4件	4億3,700万円



きょうの出口。
あしたの入口。

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響を与えるおそれがあります。

明るい黒。


黒伊佐錦
KURO ISANISHIKI

薩摩焼酎

大口酒造株式会社
鹿児島県伊佐市大口原田643番地
www.isanishiki.com
ハローグロイザ
0120-86-9613



中央会関連主要行事予定

平成 24 年 2 月	
2 日(木) 15:00	組合事務局代表者講習会 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」 テーマ「税務調査ここさえ押さえれば怖いものなし」 講師 山崎税務会計事務所 税理士 山崎 健氏
7 日(火) 14:00	「ネットを使って広げるビジネス ～簡単・無料で始めるネット広告・ネット販売～ 鹿児島市「県民交流センター」 講師 みんなのビジネスオンライン事務局 顧問 勝瀬典雄氏 本物のホームページ活用を提案します  <ul style="list-style-type: none"> こんな悩みありませんか ホームページ公開は専門家の仕事だと思っていませんか 専用ソフトで、ホームページ制作に時間をかけていませんか 昔の情報をも掲載していませんか 自社専用のドメイン取得に悩んでいませんか 高額なレンタルサーバー料金を支払っていませんか 多額のメンテナンス料を月々支払っていませんか 公開したものの、誰も見てくれないのではありませんか 通販したいけど、カード決済に苦慮していませんか いろいろ悩んでまだホームページを公開していないのですか <p>中央会が解決法を提案します</p> <p>ホームページに特別な作業や多額の経費をかける時代は終わりました。中央会は、ホンモノのホームページ活用を提案します。</p> <p>インターネットに接続して、デザインを選び、ワープロを修正する感覚で、簡単な手続きだけで公開できるツールが、提供されています。しかも、一定期間無料で運用でき、その後も低額で維持できます。写真の追加やコメント修正はアツという間に終わり、さらに、ネット通販(カード決済)の機能も提供されています。(GoogleやKDDI、中小企業基盤整備機構等が支援していますので安心して利用できます)。</p>
17 日(金) 10:00	組合決算講習会 鹿児島市「アーバンポートホテル鹿児島」 講師 税理士法人 鹿児島さくら会計 税理士 貫見昌良氏
23 日(木) 16:00	大島地区経済講演会 奄美市「奄美観光ホテル」 テーマ「最近の経済・金融情勢と中小企業の生きる道」 講師 商工中金 取締役 常務執行役員 田中秀明氏

経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

取引先の突然の倒産！まさかのときの資金調達先は準備していますか？

自社のリスクマネジメントのひとつとしてお考えください。

資金ショートで連鎖倒産してしまおう…

1

加入し、掛金を積み立てておけば…
 回収困難となった売掛金(被害額)相当の資金を調達できます。(最高8,000万円まで)

2

「取引先の倒産」と「商取引の事実」の確認で迅速に貸付実行。
 ★掛金は損金(必要経費)に算入できます。

平成23年10月から改正!

① 共済金の貸付限度額	3,200万円 → 8,000万円
② 掛金の積立上限額	320万円 → 800万円
③ 掛金月額の上限額	8万円 → 20万円
④ 共済金の償還期間	一律5年 → 貸付額に応じて5～7年
	5,000万円未満 5年
	5,000万円以上6,500万円未満 6年
	6,500万円以上8,000万円以下 7年
⑤ 早期償還手当金の創設	

●お申し込みは
 鹿児島県中小企業団体中央会
 連携支援課 099-222-9258

——— 美味しい時間を3つのレストランで ———



1階
カフェレストラン トリアン



2階
日本料理 七彩



13階
スカイラウンジ フェニックス

鹿児島 サンロイヤルホテル

鹿児島市与次郎1丁目8番10号 Tel:099-253-2020

ホテル ⇄ 鹿児島中央駅・天文館
無料シャトルバス運行中!

お役立てください県共済



- ◆火災共済（建物内動産火災共済）
- ◆自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ◆生命傷害共済（あんしん共済）
- ◆医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ◆自動車総合共済（MAP）



県共済

鹿児島県火災共済(協)

鹿児島県中小企業共済(協)

理事長 小正 芳史

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1(産業会館) TEL (099)225-4218
ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai> FAX (099)227-3595

中小企業と、熱き絆で。



人を思う。未来を思う。

商工中金

商工中金 鹿児島支店

〒892-0847 鹿児島市西千石町 17-24 ☎099-223-4101
<http://www.shokochukin.co.jp/>

with you

中小企業がごしまし月号 平成24年1月10日発行(毎月10日発行) 第六七九号

定価二〇〇円

発行所／鹿児島県中小企業団体中央会
鹿児島市名山町9番1号 〒892-0821 電話(099)222-9258 FAX(099)225-2904
発行人／岩田泰一 印刷所／渕上印刷株式会社 電話(099)268-1002 FAX(099)266-3423